

ま 過去に起きた事故の教訓に学ぼう

もなく、ゴールデンウィークが始まりますが、連休のかけりである4月29日には大きな事故があったことを覚えていますか？11年前の2012年4月29日午前4時40分頃、群馬県藤岡市の関越自動車道上り線で居眠運転のツアーバスが防音壁に衝突、乗客7人が死亡し、2人が重体、12人が重傷を負うなど、乗員乗客46人全員が死傷する大事故が起きました。毎年、現場付近で犠牲者を追悼する行事が行われています。



偶然でしょうが、4月は過去に発生した大事故の追悼が続いています。

- 4月12日 祇園暴走事故 (2012年) 7人死亡、12人が重軽傷
- 4月18日 鹿島クレーン車事故 (2011年) 児童6人死亡
- 4月23日 亀岡無免許運転事故 (2012年) 3人死亡、7人が重軽傷
- 4月25日 福知山線JR脱線事故 (2005年) 107人死亡、493人が重軽傷
- 4月29日 関越道ツアーバス事故 (2012年) 7人死亡、14人が重軽傷

これらの事故の追悼行事は、犠牲者や遺族を慰めるだけでなく、事故の教訓を風化させずに、二度とこのような悲惨な交通災害を起こさないでほしいという強い願いが込められています。私達ドライバーは、自分には関係がないと軽く考えないで、すべての交通事故被害には悲惨な悲しみが込められていることを肝に銘じて、安全運転を続ける決意を新たにしたいと思います。

ま 渋滞最後尾への追突に要注意

もなく、大型連休が始まります。連休中には高速道路の利用者が増えることで、各地で渋滞が発生します。普段から渋滞が発生しやすい上り坂やサグ部（下り坂から上り坂に勾配が変化するV字部分）、トンネルの入り口、インターチェンジ合流部はもちろんのこと、交通事故や故障等により、普段は渋滞が発生しないような場所でも起こることがあります。渋滞の中や後尾では、追突事故が発生しやすい状況であるため注意が必要です。まずは、走行中に渋滞や事故等の発生を知らせる「情報版」を見落とさないようにしましょう。そして、前方で渋滞を見かけた際には、速やかに減速しハザードランプを点滅させ、後続車に減速の合図を出しましょう。

広 シニアカーは歩行者です

島県尾道市の県道で、乗用車とシニアカーが衝突する事故が発生し、シニアカーに乗っていた80代の男性が死亡しました。警察によると、シニアカーに乗っていた高齢者は、シニアカーごと車道に転倒したところ、乗用車と衝突したそうです。

シニアカーと呼ばれる電動車いすは、高齢者の移動手段として普及が進む一方で、シニアカーが関連する交通事故もたびたび発生しています。今回、シニアカーが転倒した原因は明らかにされていませんが、地面の凹凸等によりバランスを崩して転倒するおそれがあるほか、凹凸を嫌ったシニアカーが、突然、車道に出てくるおそれもあります。シニアカーは道路交通法上、歩行者とみなされます。運転中にシニアカーを見かけた際には歩行者等と同様に、速度を控えたり側方間隔を確保するなど、その保護に努めてください。